

NEWS LETTER



～ サポセンはみなさんのパートナー♡～



「IT スキルアップミニ講座」 “こんな講座やります”



本年度の市民活動団体 IT スキルアップミニ講座では、無料で使えるオンライン画像編集デザインアプリの「Canva」や、スマホ「LINE 公式」を取り上げ、団体の情報発信力アップとなる支援講座を計画中です。

初心者も参加できる導入編から応用編までの連続講座、日程等詳細が決まり次第、HP やチラシ等にて参加募集を行います。受講後に実践応用でさらにステップアップしたい方には、講師団体に直接フォローしてもらえようような、団体間の連携ができる関係づくりの場としても本講座をご利用ください。

施設利用される皆さまから IT 関連で受講してみたい企画等、リクエストも受付中。お気軽に窓口スタッフへお声がけください！



CONTENTS

- ・サポセンイチオシ情報
- ・2024 年度イベント・プログラム
- ・令和 6 年度げんき基金補助事業
- ・「さぼちゃんが行く！」
特定非営利活動法人 松の実会
地域活動支援センターみらまーる
- ・ユースボランティア茅ヶ崎 2024
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



5月なのに季節はもう夏。今年も厳しい暑さが予想されています。サポセンもゴーヤのネット張りを終えて夏支度を始めたところ。(ゴーヤ苗もペポカガチャ(!?)もスタッフ宅で育ったもの)
茅ヶ崎市の指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)として熱中症応急処置にも対応できるよう備えています。暑い日は無理をせず、こまめな水分補給ができるよう、飲み物持参でご来館ください。



ちがさき サポセン



新しい出会い・笑顔・元気あふれる

「市民が主役のまちづくりの拠点」

年間 346 日、1 日 12 時間オープンで市民活動をするみなさんをサポートします！



WEBでも情報発信中！
コンテンツが充実、チェックしてみてね♪
(昨年度 HP 閲覧数 71,054 件)

サポセンって?!

誰もが自分らしく安心して暮せる地域や社会になるように、市民の力や想いをカタチにするパートナーとして、情報発信や市民活動の新たな担い手の発掘・応援、地域・企業・行政等との協働を推進しています。

サポセン
5つの機能

場の提供

情報の収集・
提供

相談・
コーディネート

人材の育成・
交流促進

連携・協働の
推進

市民活動やボランティアなど公益的な活動をしている人、これから活動しようと考えている人たちがたくさん利用しています。
(昨年度年間利用者 18,479 名)

教えて!スタッフ

スタッフ目線で「イチオシ情報」を紹介!



場の提供

▷作業が完結できちゃう！
貸出パソコンで文書作成→印刷→作業機で仕分けなど。作業のお供に紙折り機、丁合機裁断機、文房具も使えて、作業効率 UP!

▷会議などで「モニター」や「ホワイトボード」の貸出や個室会議室としてプレイルームの利用も OK。Free Wi-Fi も使える、飲食も OK、ココを使うしかないでしょう☺ (ゴミは持ち帰ってね)



(倉橋)

ときどき利用者として印刷機を使っています。

①大量印刷には「Duplo」②安くて早い「ORPHIS」。操作がわからないときはスタッフに教えてもらえます。



(服部)

主に土日・祝日や夜間の窓口を担当している加藤(浩)です。夕方以降が比較的すいているので、打合せや印刷作業とかにもおすすめです。皆さんの活動時間を変更できるのなら、空いてる時間帯にぜひどうぞ。



設備

建屋の屋根には市民立太陽光発電所「れんこちゃん1号」のパネルが2機搭載。これは、ちがさき自然エネルギーネットワーク(REN)が市民からの寄付とグリーン電力基金を使って2009年7月に設置したものです。

太陽光発電を活用するなど、環境に配慮した施設運営を心がけており、その後設置された蓄電池「れんたくん」も合わせて自然エネルギーの活用にも貢献しています。また蛍光灯のキャノピースイッチ(個別にON/OFF)の活用で必要な所だけ照明をつけており、利用者さんの協力で電気代を節約できています!



(佐野)

IT担当志村です。建物裏手にあるエアコンの室外機は、家庭用のものと違い大型で迫力があります!昨年リニューアルし性能もUP、省エネで電気代削減効果も発揮しながら地球温暖化をもものともせず、暑い夏もブンブン頑張ってくれます。



Shimura

貸出備品

▷上映会、講演会で使えるプロジェクター、スクリーン、スピーカー。イベントで使えるテント(土嚢もあるよ)、机、椅子、放送設備/マイク付、名札ストラップ、アンケートボードなど、有料・無料で貸出しています。こんなものまで借りられるの?!と驚かれることも~

▷団体の資料や物品保管にロッカー(有料)は、随時受付。1ヶ月から利用OK!郵便物や連絡書類の取次に利用できるレターケース(無料)もありますよ。~借りたいものがある時は、スタッフに相談してみよう~



(大和田)

情報収集

図書コーナーを担当している小山です。旬なテーマでココロにグッときた本をセレクト。まちづくり、NPO 運営に関する、約 100 冊の所蔵本は、一人 2 冊(2 週間まで) 借りることができます。ぜひ、ご利用ください！



団体から寄せられた「イベント情報」をホームページにアップしています。紹介したいイベントやお知らせがありましたら、ぜひチラシをご持参ください。館内・掲示物コーナーでも様々な分野のチラシを配架しているので、手に取ってご覧いただけます。掲示物コーナーは情報の宝庫！



若者支援

毎年夏に開催されるユースボランティア。約 100～150 人の中学生から大学生ぐらいまでの学生が、「ボランティアをやってみよう！」と参加してくれます。新しい出会いとともに、新しい発見もある面白い企画です！ユースボラに参加したみなさん、「こどたん」で学生企画を一緒にやりましょう。

▷高校生ボランティア(茅ヶ崎高校ボランティア同好会、茅ヶ崎西浜高校 JRC 部)を月 1 回程度受入れ。サポセン事業業務のお手伝いを任せています。高校生パワーに感謝！



(大学生スタッフ 石附)

利用者・団体支援

スタッフは、一歩踏み出すあなたのパートナー。何かはじめたい、つながりたい想いを応援します。思い立ったらお気軽にご相談ください。

(NPO サポートちがさき代表理事 益永)



- ①市民の皆さんからの問合せや相談を「たらい回し」することなく、少しでも「チカラ」になるように一生懸命努力するサポセンのスタッフ。
- ②自分の仕事には厳しく、周りの仕事には寛容なサポセンのスタッフ。



(永島)

セカンドライフをどうするか考えている方、仕事以外に何かやりたいと思っている方、是非サポセン HP を開いてください。ブラッと立ち寄ってください。サポセンはこれからの人生の新しい出会いとチョットしたきっかけ作りの場ですヨ！
～元 新橋のサラリーマンの囁き～



(杉山)

市民団体には「会計処理」は鬼門だとおっしゃる方もいらっしゃるかもしれません。会計担当はベテラン揃え！気兼ねなくご相談ください、お待ちしております。



(岡島)



(桜松)

広報

様々な分野で活動する市民活動団体の登録情報をデータベース化。

各団体の最新情報は随時更新して、サポセン HP「ガイドブック」にて公開中。キーワード検索でお目当ての活動や団体を PC・スマホでチェック！



(新井)

▷主催事業…みなさ～ん、HP メニュー「サポセンの主催事業」覗かれたことありますか？ここには、これまで市民のために実施してきた数々の事業についてニューズレターでは書ききれなかったあれやこれやをまとめて掲載。年度別などで見やすいですよ♡

▷X(旧 Twitter)…サポセンのアイドル「さぼちゃん」とともにゆる～くつぶやいています。茅ヶ崎のこれからの活動団体や将来のまちづくりを考えたイベントや講座、誰かのために何かをしてみようかな～？など、“これから動き始めよう”とする方々向けの情報を不定期に発信中。



(高田)

毎月、市の広報誌「広報ちがさき」の『市民の活動だより』というコーナーで、登録団体を紹介しています。

小さい記事ですが、読者である市民の方々に色々な団体を知っていただき、興味を持っていただくことを目的としています。



(上田)

是非読んでみてくださいね。

● 団体の PR・イベント・会員募集等の情報発信に、FB グループ「ちがさき市民応援団」を活用しましょう。

メンバー登録すれば自由に投稿できますよ👍



(松本)

センター長の中野です。ちょっとレトロで開放感のある施設空間もおススメですが、いちばんの強みはいろんな個性を持つスタッフのチームワーク力。世代、経歴、人脈、得意分野、スキル、価値観、関心ごとやこだわりなど、多様な力を結集させて、団体やボランティアさんなど多くの方のご協力も得ながら運営しています。マイナスからゼロに、ゼロからプラスに、よりよい社会に向けて共に力を発揮していきましょう～！



自慢の花壇！芝生も青々としてきて、草花もきれいに咲いています。お花の魅力で気持ちも和みます。ぜひお立ち寄りください♪



施設の詳細はコチラ▶





サポセン主催 イベント・プログラム

市民活動の相談、団体の広報支援、人と人がリアルでつながる
学びや交流の場の提供など、今年度の事業からピックアップ！



これまでの取り組み、
最新情報は HP で！

サポセンや市民活動、団体について
「知りたい」と「もっと知ってほしい」を
つなぐ情報発信

ホームページ/SNS

- ・施設の利用案内
- ・サポセン主催事業、ニュースレター
- ・市民活動団体ガイドブック (5/24 現在 **313** 団体掲載)
- ・NPO 追っかけレポート「さぼちゃんが行く！」
サポセンスタッフが取材、団体深掘記事をまとめ読み！
- ・市民活動のイベント情報
- ・助成金、団体支援情報、リンク集など

- 「茅ヶ崎サポセン」
- 「ちがさき市民応援団」 ※公益活動をする人たちの交流の場
- @chigasakisapocen
- @chigasapo
- 「ちがさき市民活動サポートセンター」

ニュースレター



奇数月(5・7・9・11・1・3月)末、約 1,500 部発行。
ホームページ掲載ほか館内や市内公共施設に配架、関係機関・施設にも情報提供しています。データベース登録団体には、郵送やメール配信にてお届けします。

市民活動パネル展

@市役所 1階市民ふれあいプラザ



約 30 団体の力作
活動紹介パネル
は見応えあり！

【開催予定】2025年 3/10(月)～3/19(水)

講師派遣、研修受入

市民の社会参加や、多様な主体間の連携につながる
ように、市民活動や協働をテーマにレクチャー、ワー
クショップを実施しています。「ボランティア大学」や
「ちがさき健康づくり講座」の他、県職員など個人の
NPO 体験研修受入もしています。

若い世代がボランティアや市民活動と出会う
きっかけづくり、一歩踏み出す勇気を後押し



ユースボランティア茅ヶ崎 2024

中学生から大学生ぐらいまでの青少年が参加できる
夏のプログラム。茅ヶ崎市社会福祉協議会との共催で、
参加者の体験先をコーディネート。主体的な生き方がで
きる青少年の育成を目指しています。

(2023年度は 163 名が参加)



*2024 年度募集詳細は P8

若者ボランティア支援

ひとりひとりの自分らしい活動と一緒に探します。
茅ヶ崎高校ボランティア同好会、茅ヶ崎西浜高校 JRC
部ほか、鶴嶺高校 JRC 部、個人の高校生や社会人がサ
ポセン業務のお手伝い、「ユースボランティア」や「こ
どたん+プラス」などのイベントで活躍中！

(2023年度はのべ 107 名が参加しました)

10/3(木)実施予定
テーマは SDGs

ボランティア塾 in 鶴嶺高校

鶴嶺高校 1 年生対象、「探究学習」の授業協力。生徒
が地域や社会課題を知り、自分の生き方を見つめ直す機
会となるよう、市民活動団体による体験型授業をコーデ
ィネートします。(2023年度は 16 団体が参加)

5/22(水)茅ヶ崎市新採用職員研修講座 実施しました

毎年、職員課とともに「行政と NPO との協働」をテーマに
約 3 時間の研修を実施。前半は、市内の様々な市民活動や行政
との協働事例、湘南地区「おでかけワゴン」の取り組みなどを
紹介しました。後半は 6 チームに分かれて「空き家×〇〇で地
域課題解決」の協働事業企画づくりにチャレンジ。「フリーマ
ーケットで人とのつながりづくり」「外国人の子ども支援食
堂」「民泊+カフェ事業で移住促進」など様々なアイデアが披
露されました。「実現できるかどうかわからないけれど、みん
なで意見を出し合っていくことが良い」「自分の情報網を広げ
ていきたい」「この人た
ちと一緒に茅ヶ崎を作
っていけると思うと心
強い」等の感想がありま
した。若手職員の皆さん
の今後に期待します！



組織基盤強化のためのスキルアップ、活動の
始まりに、学びと仲間づくりを支援

IT スキルアップミニ講座 *P1 参照

特定非営利活動法人パソコンボランティア湘南や
NPO 法人セカンドワーク協会など IT 支援団体の協力を
得て、実務に役立つ講座を実施予定。

NPO 講座 *秋以降実施

組織運営や広報力アップなど、市民活動に役立つス
キルや知識を深める学び講座。団体アンケートの結果
も勘案してニーズに即した内容で企画します。

昨年度はじめて実施した「茅ヶ崎ミライトーク」は
市長・副市長と行政との連携
・協働を考えている市民活動
団体が、5年後・10年後の輝
く未来に向けて、まちづくり
への思いを語り合う、対話を
通じた学び合い講座。

第2弾もお楽しみに。



いろいろな体験企画で市民活動を PR！
参加団体同士のつながりを深める場を提供

こどたん+プラス 2025

「ちがさきを知る、みんなでつながる、新しいことに
チャレンジする」～こどもからおとなまで子育て世代
を中心に多世代でつながる体験型のおまつりを年1回
春に開催。

市民活動団体や行政、地域の団体や事業者、茅ヶ崎
をもっと元気にしたい！と、自発的に活動する人たち
と一緒に企画、実施しています。



昨年度は「ゆるっとコミュニケーション」をテーマに、
サポセン会場にて2日間開催！ワークショップや物品・
飲食販売など参加団体による企画に加え、サポセン独自
企画「駐車場をスペシャルなあそび場に！」「ワードラ
リー」「手づくり名刺ワークショップ」などを実施しま
した。(33 団体 44 企画、参加者約 1,600 名)



◀NL93

こどたん+2024 特集 アーカイブ▶



《今年度の予定》

- ・10月 キックオフ交流会（参加募集説明会）
- ・12月 場所・時間調整会議

=開催予定日=

2025年3月9日(日)@サポセン

「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて
テーマごと、顔の見える関係づくりを促進

SDGs カフェ *秋以降年3回実施

持続可能な開発目標 17 のテーマにちなんだ様々な
ゲストを迎え、私たちが今できることについて学び語
り合います。出会った人たちがつながり次へのアクシ
ョンのきっかけをつくる交流会。

- 第1回 キックオフ「SDGsの基礎知識と取組事例紹介」
- 第2回 スポーツ/ 第3回 環境(ちがさきのごみ)
- 第4回 ユニバーサルデザイン
- 第5回 障がいのある人の意思決定支援
- 第6回 休耕田んぼの活用で地域交流
- 第7回 多文化共生の地域社会づくり
- 第8回 SOGI・LGBT
- 第9回 企業の社会貢献活動



- ★第10回は10月を予定
(テーマ：企業の社会貢献活動2)

地域の居場所づくり交流会IX

*2~3月頃実施

市内の様々なタイプの居場所や先駆的な取り組み
の事例紹介、居場所開設のヒントや運営ノウハウにつ
いての学びとワークショップ、交流会。「茅ヶ崎居場
所づくりネットワーク」と情報交換をしながら企画し
ています。

補助金を活用して活動を発展させたい団体を
市民自治推進課と協力して全面サポート

げんき基金・団体支援 *P6 参照

- 令和7年度補助事業申請スケジュール
11月 制度説明会（主催：茅ヶ崎市）
12月 「伝わる！企画書作成会」（申請相談）
3月 選考のための公開プレゼン ☆傍聴可
- 令和6年度補助事業実施団体スケジュール
4月 事業の進め方説明会
10月 中間報告シートによる事業ふりかえり
2~3月 報告書確認会（個別アドバイス）
翌5or6月 実施報告会 ☆傍聴可

令和6年度実施の市民活動げんき基金補助事業が決定！



茅ヶ崎市では「市民活動げんき基金補助制度」として市民活動団体の自主的で公益的な事業を財政的に支援しています。

3月の公開プレゼンテーション、市民活動推進委員会による評価結果の答申を踏まえて、7事業の採択が決定されました。



※事業の詳細は市HP「公開プレゼン冊子」参照▲

団体名	事業名/事業の概要（＊）	交付額 (総事業費)
スタート支援（4事業） ☆団体の自立を促進し、活動を軌道に乗せるための事業		
にじカフェ	「414(よいし)」カードを通して死生観について対話する会 専門職どうしの意見交換やつながりづくりを目的に、「414(よいし)」カード(＊)を活用し患者やその家族を支援する専門家、市内の高齢者介護等に携わる方を対象とした対話とワークショップを実施する。 ＊「414(よいし)」カードはNPO法人幸ハウスが開発した、最期まで自分らしく、大切なものを諦めない対話カード	76,000円 (91,945円)
特定非営利活動法人 まるほ横丁	まるほ横丁に大集合～いっぱい食べて、いっぱい遊ぼう～ 放課後や休日の過ごし方が難しい特別支援学校に通う児童生徒や卒業生、家族を対象に、休日の居場所づくりとコミュニティを広げ社会とのつながりをうむことを目的に、芹沢の農園で定期的にピザづくりやスポーツ等の交流イベントを行う。	100,000円 (200,000円)
わわわのわ	～子どもの遊びと学びにやさしい茅ヶ崎を～ 大人も子どもも豊かに育つまちづくり★茅ヶ崎アソナプロジェクト★ 市北側の里山地域を中心に子どもたちの多様な育ちを支え地域のつながりをつくることを目的に、芹沢の農園で定期的なあそびや学びの機会を提供する。また第三の子どもの居場所について市民が考えるきっかけづくりを目的に「ゆめパの時間」の上映会を実施する。	100,000円 (142,251円)
NPO法人 ASOVIVART	アートの力で“まち”を元気に！ ASOVIVART（アソビバート） 多世代交流を目的として、リアルな手作りうみがめロボットの遊泳パフォーマンスを軸に、アート制作ワークショップや音楽ライブ等による、年齢や障がいの有無に関係なく参加できるインクルーシブイベントを開催する。	100,000円 (201,275円)
ステップアップ支援（5事業） ☆団体の活動の拡充を図る事業または活動の発展を目的に次の一步として新たに行う事業		
特定非営利活動法人 SUPUスタンドアップ パドルユニオン	夏休み子供向け SUP 体験会 2024 茅ヶ崎の観光のひとつである「海」の魅力地元の子どもたちに伝え、海でのスポーツの機会を提供すること、海の安全啓蒙、より魅力のある地域発展を目的に、夏休みの子供向けサップ体験会を開催する。	500,000円 (1,358,000円)
茅ヶ崎市 市民まつり実行委員会	令和6年茅ヶ崎市市民まつり 市民による市民のためのおまつりとして11月に開催。市民活動団体や福祉団体が資金獲得や活動を披露する場を提供する。また今後の市民まつりのあり方を市民の視線で見直すとともに、市民活動団体が屋外イベント実施時の基礎情報を整理編纂する。	500,000円 (685,987円)
一般社団法人 リトルハブホーム	ボランティア養成講座 HPの作成 地域ボランティアとして活動する方の養成と情報提供による定着率の向上を目的に、ボランティア養成講座（子どもの現状・児童虐待と社会的養護の課題を学ぶ講座、子どもと対話するコミュニケーションスキルを学ぶ講座）の実施とボランティア希望者向けのWEBページを構築する。	500,000円 (633,701円)

★補助金の財源「げんき基金」は市民や事業者からの寄附。寄附金と同額を市が上乗せして基金に積み立てる「マッチングギフト」は一時休止中ですが、募金箱やふるさと納税、公共施設に設置している自動販売機の売り上げの一部など、平成17年1月から約18年間の寄附累計額は13,643,313円（令和6年4月時点）、4月30日現在の残高は5,416,218円となっています。寄附で市民活動を応援していきましょう！

令和5年度実施事業 実施報告会 @市役所本庁舎4階会議室

6月1日(土) 10:00~12:00 ステップアップ支援5事業、13:30~16:20 スタート支援7事業

傍聴できます！



さぼちゃんが行く！

特定非営利活動法人 松の実会 地域活動支援センター みらまーる

茅ヶ崎市からの運営委託を受け、東海岸北で病気や障害を持っている方が地域で生活していけるよう生活訓練、工賃作業等の日中活動を支援しています。

《施設長の羽根さんにお話をうかがいました》

地域で安心して過ごせる居場所

精神に障がいを抱えている人を家族にもった人たちが集まり、1984年に「松の実会」を立ち上げ、その後日中の活動場所として「松の実作業所」を開設しました。1994年に第2作業所として「みらまーる」を東海岸北に開設。2009年にNPO法人資格を取得しNPO法人松の実会となり、「障害者自立支援法」の移行措置に伴い、「地域活動支援センター」として2つに分かれ、海岸地区の「みらまーる」と赤羽根の「パインナッツ」で活動することとなりました。

その後、「みらまーる」が活動している場所を退去しなくてはなくなり、羽根さんが次なる場所を探していた矢先のこと。施設近くの地主さんから「今建っている建屋を壊してアパートを建てようと思っっている」という言葉を聞き、思わず「私たちの活動場所を…！」と嘆願。地主さんの理解を得て、話が進んでいくことになりました。メンバーさんが安心して通えるよう、また昼食作りやクッキー作りのプログラム用にキッチンが2カ所必要で、それを叶えるために内装設計も任せて下さり、2015年に新しい活動場所ができました。現在、メンバーは79人。18～70歳位の方が自分のペースで月曜から金曜、1日平均約15名のメンバーさんたちが通っています。

個性に寄り添った創作プログラムがたくさん

昼食作りは、その日に来たメンバーさんと料理本や冷蔵庫にあるものを見てメニューを決め、みんなで作ります。時にはメンバーさんが菜の花や筍など季節の食材を持参し、食卓に並ぶこともあるそうです。午後からのプログラムは、クッキー作り・石鹸づくり・手芸・アクセサリー作り・茶道・パソコンなど。興味あるものや得意な工程に参加し、生活の幅を広げる活動が提供されています。訪問した日は、刺し子の日。職員のサポートの元、一刺し一刺し丁寧に作業されました。このように心を込めて作った作品は、梅まつり(高砂緑地)など地域のイベントやバザー(ふれあいの集い、梅まつり、共生社会フェス、つながりフェスなど)で販売されています。



他に、月1回茅ヶ崎市役所前広場やカフェドットコム(市役所内カフェ)、ゆめたい(若松町)、鈴木米店(南湖)等、でも販売され、売上から工賃としてメンバーさんへ還元されます。バザーや作品展ではメンバーさんが売り子として頑張ってくれています。



メンバーさんたちが作る作品は既製品にはない味わいがあるものばかり。販売される場が広がると共に支援の輪も広がっています。特にクッキーは、自治会の総会や敬老の日の手土産として、他団体のイベントでの販売や個人注文もあり美味しいと評判です。手作り石鹸も人気。食用廃油を市内数カ所の市立保育園や店舗から好意で提供され、水と苛性ソーダを混ぜて型に流し固め約3ヶ月待つと自然環境に優しい石鹸に生まれ変わります。時には廃油を提供して下さる店舗に行き、顔を合わせて理解を深め合っているそうです。～石鹸はサポセンの給湯室でも愛用中♡～

大切なのは信頼関係

以前通っていたメンバーさんも遊びに来ておしゃべりしたり、時にはプライベートの相談もあるそうです。必要とする人にとって安心・信頼できる場が「みらまーる」。そして、困っている人に寄り添い、コミュニケーションの積み重ねにより築いた信頼関係を大切に日々活動されています。

今後に向けては、「地域にこのように安心して過ごせる居場所があることをもっと知ってほしい。障がい者を支援する地域の会議などへの参加や民生委員との連携により地道に存在を伝えていきたい。また、バザーなどで最初の一歩＝優しいアプローチもしていきたい」と、誰ひとり取り残さない社会の実現への思いを語ってくださいました。

今年も「ユースボランティア茅ヶ崎」の体験先です。参加した学生たちからは「初めてでも優しく迎え入れてくれた」「楽しくお喋りができた」などの感想が多く寄せられています。メンバーさんたちも学生たちとの交流を楽しみにしてくださっているとのこと♪ 学生たちの受入れ、よろしくお祈りします。

お知らせ

■ 「市民活動団体データベース」

新規登録募集中！

登録情報は「市民活動団体ガイドブック」としてサポセン HP で公開されます。市民が活動をはじめきっかけづくり、市民活動団体間のネットワークづくりなどで活用されています。(登録の前に審査があります)
団体の認知度や信頼度アップ、イベント情報などのPRをサポート、お役立ち情報が受け取れます。詳細は窓口まで



ガイドブックページはコチラ▲

■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月 1 日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

▷6/1号：にじカフェ

▷7/1号：Familio

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります

■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンで相談！

開催日：第 2・第 4 月曜日(無料・予約制)

①13:00~14:00

②14:00~15:00

③15:00~16:00 ※各回定員 2 名

※申込受付：毎月 1 日から

※お申込みは、直接 NPO 法人パソボラ湘南へ

TEL 申込(16 時以降)▷杉岡さん 090-9543-0070

■ 「ユースボランティア茅ヶ崎 2024」 募集！

青少年が夏休みを利用してボランティア体験ができるプログラムです。環境保全、子どもや高齢者・障がい者支援、地域安全、国際協力など 23 の体験先とオリエンテーションで面談し、体験先と日程を決めます。



▷募集期間：6/17(月)9:30~7/1(月)

▷定員：100 名(申込制/先着順)

▷対象：中学生から大学生(25 歳まで)

在学中でない方も参加 OK



詳細・申込はコチラ▲

STEP 1 オリエンテーション **参加必須**

~注意事項、体験希望先との体験日程の決定~

第 1 回：7/6(土) 10:00~12:00

第 2 回：7/6(土) 14:00~16:00

会場：さがみ農協ビル大会議室(茅ヶ崎市新栄町 13-44)

※7/6 の都合が悪い場合は、別日にて対応可能

STEP 2 ボランティア体験

~体験は 2 日以上~

7/20(土)~9/7(土)



STEP 3 シェア de ボランティア

~感じたことや学んだことを振りかえろう~

8/20(火) 14:00~16:00

会場：茅ヶ崎市民活動サポートセンター

共催：(社福) 茅ヶ崎市社会福祉協議会
(認定特非) NPO サポートちがさき

サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

6 月							7 月							8 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		1	2	3	4	5	6					1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31
30																				

・7/2 AM ちがさき健康づくり講座

・8/20 PM シェア de ボランティア

※最新情報はホームページにてご確認ください。主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30~21:30 (休館日：毎月第 3 水曜日、年末年始(12/28~1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021 年 4 月 1 日~2026 年 3 月 31 日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP